

# いっしょに子育て（グループ相談）

今月から始まった「いっしょに子育て」では、グループ相談で講師の方からお聞きしたお話しやアドバイスを分かり易く掲載します。“こんな時どうしたらいいのかな…” “これでいいのかな…” そんな気持ちを抱いた時に参考にして下さいね。

## ..... 1/23 「子育てに役立つ行動学入門」 .....

講 師：佐藤 利憲さん（仙台青葉学院短期大学看護学科講師）

日々の子育ての中で、子どもの成長を喜びと共に「こんな時どうしたら・・・」と不安もいろいろ。子どもとの向き合い方についてのお話しをして頂きました。

～子どもの行動への保護者の接し方～

### ●子どもの増やしたい行動

→ほめる、相手にする。

- ① 「すぐに」
- ② 「している間に」
- ③ 「成果や結果を問わずに」
- ④ 「ほめられていることが分かる方法で」

\*子どもが努力して行っている行動をほめることが大切です。

### ●子どもの減らしたい行動（危険のない場合）

→相手をしない、待つ。

（子どものことを無視するのではなく、意識して待つ）

### ●子どもの危険な行動

→すぐに止める、制止する。



子どもの減らしたい行動に

対して、「お菓子は買わないよ。」など、前もって約束することは大切です。約束も、子どもに分かり易く簡潔に伝え、

子どもが約束を守れた時は、ほめてあげましょう。

ほめることが増えると、減らしたい行動が減っていくとのお話しでした。

「無理せず出来ることから実践してみてください。」とのアドバイスがありました。



## ..... 2/24 「乳幼児の病気とけが」 .....

講 師：村田 祐二さん（小児科医）

日ごろ救急の場で医療に携わっておられる小児科医の先生に、お母さんたちの疑問や悩みについてお話しいただきました。

### 【Q&A】

Q. なんでも口にいれてしまいます…。

（1才児）

A. 赤ちゃんがなんでも口に入れる行為は本能です。お子さんの行動範囲内に危険なものがないか、子どもの目線で確認してみてください。



### 【病気のとき】

食欲があるか？おっぱいが飲めているか？水分が取れているか？などお子さんの様子をよくみましょう。

以下のような症状があった時は病院を受診しましょう。

- 熱…40℃以上、水分を受けつけない、意識がはっきりしない
- 咳・鼻水…肩で呼吸、ゼーゼー音、おっぱいが飲めない

### 【けが】

家庭内でも事故は多く発生しています。予防を心がけることが大切です。

家庭内で多い事故

- ・電気ケトルによる火傷
- ・浴室内での溺水
- ・誤飲（あめ、豆、薬、タバコなど）
- ・うつぶせ寝による窒息

## イベント報告



### 2月10日(火)「おしゃべりサロン ～ママの同窓会～」

10組20名の参加。同世代のママが集まり、子どもの話だけではなく出身地や趣味、今はまっていることなどママ自身のこともたくさんお話していたようです。

ママが同世代ということで、お互いに共感できる話題が多かったのではないのでしょうか。和やかな雰囲気の中でおしゃべりが弾んでいる様子でした。

### 2月15日(日)「新米パパママ講座 ～ふれあい遊びと耳つぼ処～」

【講師】そらとぶクレヨンおのきん&耳つぼ処

ふれあい遊びでは、とても楽しそうな親子の笑顔が見られました。耳つぼマッサージは、自分でもできるので「気持ちいい～」との声も聞こえてきました。

どちらもすぐに実践できるとあって、“あっ”という間の時間でした。